

2024 年度
創発的研究支援事業 年次報告書

研究担当者	森本直記
研究機関名	京都大学
所属部署名	理学研究科
役職名	准教授
研究課題名	人類最後の共通祖先からサピエンスへの進化史
研究実施期間	2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

研究成果の概要

比較分析のために現生人類のデータを日本国内で収集した。トルコ国内南部に位置する洞窟遺跡の発掘調査では、発掘を継続し、遺物を収集した。多数の人工遺物（石器等）、動物化石等を発見し、全ての発見物の遺跡内の三次元座標をミリ単位の誤差で測定・記録した。さらに、OSL による年代測定のための土壌サンプルも収集した。洞窟内外の地質調査のため、専門家を招聘し、堆積状況を確認し、微細構造分析のための資料を洞窟内外から収集した。地質資料は順次精査する。また、新規遺跡開拓のため、ガジアンテップ地区の踏査を行った。今後、堆積状況を明らかにしつつ、トルコ及び欧州の研究者との共同研究により石器様式及び骨格形態の分析を行い、特に同時代のレバント（中東）の他の地域やヨーロッパで出土した石器や化石と比較する。